

'84 市政 10 大ニュース

昭和五十九年は、当市において全国、全県規模の集いやスポーツ大会などが数多く開催されました。こうした中で、昨年を振り返り、今年の発展を期し、「84市政10大ニュース」と題して主な出来事を拾ってみました。

★「黄金のふるさと」

づくりスタート

市の新分野開拓事業「黄金のふるさと」づくりが二月二十日からスタートしました。この事業は、鉱山町の特性を生かし、鉱山から



▲産業祭に初出品され、好評であった銀細工

産出された金・銀を素材にして装飾加工を行うもので、新しい地場産業として期待されています。

★大館駅周辺地区

再開発基本計画まとまる

大館市全体のまちづくりという観点から駅周辺の再開発の事業の方向、具体案が四月二十三日「大館駅周辺地区市街地再開発事業基本計画調査委員会」から発表となりました。

★第三十五回 秋田県

植樹祭が開催される

「山々の緑が匂うわが郷土」を



▲佐々木知事などが記念植樹 (秋田県植樹祭)

スローガンに第三十五回秋田県植樹祭が五月十日、市民文化会館と岩手で開催されました。

★「秋田杉桶樽」が

伝統工芸品に

「秋田杉桶樽」が五月三十一日付で、昭和五十五年の「曲げわっぱ」に続いて国の伝統的工芸品の指定を受けました。この指定により、本市の商工業界や観光面においても好影響が期待されます。

★地域経済活性化

対策会議開かれる

行政と民間が一体となって具体的な不況打開対策を話し合う「地域経済活性化対策会議」が七月二十三日開かれました。

★秋田インターハイ

当市でも開催

「一人一役」を合言葉に高校生のスポーツの祭典「全国高等学校総合体育大会(インターハイ)」が七月三十一日から県内二十市町村で開催されました。当市では八月一日から四日までウェイトリフティングが市民体育館で、八月十七日から二十日まで水球競技が大館工業高校プールでそれぞれ行われました。

★非核・平和都市

宣言碑の除幕式

県内で最初に「非核・平和都市」を宣言した当市は、その宣言文の刻んだ石碑を市庁舎前に建立し、

主なあゆみ

<1月>

- 15日・市民歩くスキーのつどい
- 20日・城南保育園竣工式が行われる。

<2月>

- 1日・知事と語る会
- 7日・第二中学校落成式

<3月>

- 10日・母子寮「百合ホーム」が泉町に完成。
- 11日・市民有志による「メサイア」が公演される。

<4月>

- 1日・十二所体育館がオープン。
・粕田沢農林業集会施設が完成
- 8日・東京都の渋谷駅で「忠犬ハチ公」まつりが行われた。
- 21日・市民菜園がオープン (150区画)

<5月>

- 1日・市からの情報を流すテレホンサービスがスタート
- 15日・ラジオ体操が始まる。

<6月>

- 1日・大館市と比内町の境界を変更
- 3日・第1回東北マスターズ競技会

<7月>

- 15日・農業委員一般選挙
・第9回老人スポーツ大会

<8月>

- 1日・地場野菜価格補償制度スタート
- 5日・市立休日応急診療所オープン
- 15~17日・夏まつり (今年はじめて「曲げわっぱ太鼓」が登場)

<9月>

- 16日・教育の日
- 23日・市民運動会

<10月>

- 7日・きりたんぼまつり

<11月>

- 2~6日・大館市産業祭
- 5日・金属鉱業危機突破大会が開かれる

<12月>

- 1日・広域し尿処理施設が完成
- 25日・市立病院第三次増改築整備事業が完成し竣工式が行われる。

広島原爆記念日の八月六日、除幕式を行いました。

★松下村塾が完成

市内中神明町に十月二十八日、松下村塾の模築が完成しました。これは当市出身の故竹村吉右衛門氏の遺志を継いだ大館鳳鳴高校振興会が、吉田松陰ゆかりの地、萩市にある同塾をまねて建設したものです。

★過去五年間で

最高の豊作

昨年の稲作は、好天にめぐまれ、反収で六百三十キロと過去五年間で最高の出来でした。このため、農家の人たちの表情も明るく、地域経済に与える影響も大きいとみられています。



★広域し尿処理施設が完成

これまでのし尿処理施設は、三十九年に市が建設し、その後増設や改良を重ねて一日百二十キロのし尿を処理していましたが、老朽化が進むとともに処理量が増加してきました。そこで、新しく「広域し尿処理施設」を五十七年から三カ年事業で建設、十二月一日に竣工式が行われました。